

防災関係機関の長 殿

福岡県総務部防災危機管理局長
(防災企画課防災企画係)

防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」登録促進について（依頼）

日頃から、本県防災行政の推進に御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、大雨や地震などの大規模災害が全国で発生し、災害への備えといざというときの適切な行動が、ますます重要になっています。

このため、現在の防災情報配信ツール「防災メール・まもるくん」を強化して、気象や避難情報等が容易に入手できる県独自のスマートフォンアプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」を、別紙のとおり、12月23日（金）から配信します。

このアプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」は、

- ・ 自分がいる位置や、登録した地域の気象情報や避難情報を受け取ることができる
- ・ 全国どこにいても、自分がいる位置の近くの避難所情報を地図上で確認できる
- ・ 災害時に取るべき行動を、イラストでわかりやすく知ることができる

などの特徴を備え、子どもから高齢者まで、どなたでも使いやすいよう、大きな文字と簡単操作でどなたにも使いやすい設計にしています。

県民の皆様の命をまもるこのアプリを、一人でも多くの方に登録していただくため、「ふくおか防災ナビ・まもるくん」への登録について、職員・従業員の皆様方や関係機関等への周知に御協力いただきますようお願いいたします。

■担当 総務部防災危機管理局防災企画課
防災企画係 渡邊、森
電話：092-643-3112
内線：2470, 7606
Mail: bouki@pref.fukuoka.lg.jp

防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」配信開始！ ～12月23日（金）から配信開始～

- 本県は、平成29年九州北部豪雨以降、5年連続6度の災害に見舞われました。これは、全国的にも同じような状況であり、今では、災害への備えといざというときの適切な行動がますます重要になっています。
- このような現状から、このたび、現在の防災情報配信ツール「防災メール・まもるくん」を強化して、気象や避難情報等が容易に入手できるスマートフォンアプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」を開発しました。
- 新たに強化した主な機能は、
 - ・ 「現在地」及び登録した県内市区町村の気象警報・避難情報等の配信
 - ・ 知りたい避難所情報を「地図上」でわかりやすく配信
 - ・ いざというときに、とるべき行動を「イラスト」で配信 など
 また、大きな文字表示と簡単操作で、子どもから高齢者まで幅広く、誰にも親しみやすいアプリになっています。
- 「ふくおか防災ナビ・まもるくん」は、12月23日から配信します。今や、防災情報は、生活必需品といっても過言ではありません。必ずお役に立つ防災情報ツールです。
みなさん、この機会に是非、ご登録していただくようお願いします。

【ふくおか防災ナビ・まもるくん 画面イメージ】

- 災害の危険度を表示
- 地図で避難所を表示



【配信開始日】

令和4年12月23日（金）

【ダウンロードはこちらから】

Google Play

App Store



【対応 OS】

Android バージョン 8.0 以降
iOS バージョン 11.0 以降

【利用料金】

無料 ※ 通信料等は別途かかります。

「防災メール・まもるくん」から強化した機能

情報元	情報・機能	メール	アプリ	強化した内容
県	とるべき行動をイラストで配信		新規	
気象庁	線状降水帯情報(予測・発生)		新規	
	気象注意報・警報・特別警報	○	強化	・現在地と登録地域の情報受信が可能に
	土砂災害警戒情報	○	強化	・現在地と登録地域の情報受信が可能に
	地震・津波情報	○	強化	・現在地と登録地域の情報受信が可能に
	台風情報	○	強化	・現在地と登録地域の情報受信が可能に
市町村	避難情報(避難指示等)	○	強化	・現在地と登録地域の情報受信が可能に ・色を使い分けやすく表示
	避難所の情報	○	強化	・地図上で分かりやすく表示 ・混雑状況の表示が可能に
	県内の避難所一覧	○	強化	・地図上で分かりやすく表示
	地域の安全情報	○	○	
	徘徊・行方不明者情報	○	○	
県透析医会	透析医療機関被災情報	○	○	
その他	安否確認機能	○	○	
	生活情報(紫外線情報等)	○		

【防災メール・まもるくん】

・運用開始日:平成17年6月20日

・登録者数 :14万1,037件(令和4年12月13日現在)